仕 様 書

- 1 業務名称
 - 長府浄水場高圧配電ケーブル取替業務
- 2 実施場所

下関市長府豊浦町1番1号 下関市上下水道局 長府浄水場

3 業務内容

長府浄水場内特高受変電所から各電気室へ配電している高圧ケーブル について、以下のとおり布設替えを行うもの。

- (1)特高受変電所~中央管理室
 - ア 道路横断箇所①(参考図1/5参照)に示す既設ラック〜既設HH2、 既設HH2〜既設HH3及び既設HH3〜管理棟近傍における地中電 線路の電路材布設並びに土工
 - イ 管理棟北側電線路(コロガシ、参考図1/5参照)の電路材布設
 - ウ 高圧ケーブルの布設及び端末処理
 - エ 高圧ケーブルの絶縁耐力試験及び検相
 - オ 既設高圧ケーブルの撤去及び特高受変電所指定場所への集積
 - カ 管理棟内既設電路材の撤去
- (2) 特高受変電所~フロック形成池電気室
 - ア 道路横断箇所②(参考図1/5参照)に示す既設ラック~GLF急速 ろ過池近傍における地中電線路の電路材布設及び土工
 - イ GLF急速ろ過池南側~横流式沈殿池南側・東側~フロック形成池北側(コロガシ、参考図1/5参照)の電路材布設
 - ウ 高圧ケーブルの布設及び端末処理
 - エ 高圧ケーブルの絶縁耐力試験及び検相
 - オ 既設高圧ケーブルの撤去及び特高受変電所指定場所への集積
- (3) 特高受変電所~第1送水ポンプ室
 - ア 道路横断箇所③ (参考図1/5参照) に示す既設ラック〜既設トラフ における地中電線路の電路材布設及び土工

- イ 高圧ケーブルの布設及び端末処理
- ウ 高圧ケーブルの絶縁耐力試験及び検相
- エ 既設高圧ケーブルの撤去及び特高受変電所指定場所への集積

4 使用材料

(1)特高受変電所~中央管理室

ア 道路横断筒所①電路材

- (ア)地中電線路 難燃性 FEP80 L=29m (既設ラックからの立下げ SEP80 L=3m 含む。)
- (イ) その他 電線管支持材、電線管接続材、その他必要なもの
- イ 管理棟北側電路材
- (ア) コロガシ電線路 難燃性 FEP80 L=67m
- (イ) その他 電線管接続材、その他必要なもの
- ウ 高圧ケーブル

高圧ケーブル (6kV EM-CET (EE) 38sq、L=340m) は、下関市上下水道局(以下「局」という。)支給とする。ただし、端末処理材については、受注者にて用意すること。

(2) 特高受変電所~フロック形成池電気室

ア 道路横断筒所②電路材

- (ア)地中電線路 難燃性 FEP80 L=12m (既設ラックからの立下げ 部 L=4m含む。)
- (イ) その他 電線管支持材、電線管接続材、その他必要なもの
- イ GLF急速ろ過池南側~横流式沈殿池南側・東側~フロック形成池北 側電路材
 - (ア) コロガシ電線路 難燃性 FEP80 L=120m
 - (イ) その他 電線管接続材、その他必要なもの
- ウ 高圧ケーブル

高圧ケーブル (6kV EM-CET(EE)38sq、L=450m) は、局支給とする。 ただし、端末処理材については、受注者にて用意すること。

(3) 特高受変電所~第1送水ポンプ室

ア 道路横断箇所③電路材

(イ) その他 電線管支持材、電線管接続材、その他必要なもの

イ 高圧ケーブル

高圧ケーブル (6kV EM-CET(EE)38sq、L=210m) は、局支給とする。 ただし、端末処理材については、受注者にて用意すること。

5 土工仕様

本業務における土工については、以下のとおりとする。なお、掘削に当 たっては、舗装切断の上、行うこと。

(1) 掘削延長

ア 道路横断箇所① L=24m程度

イ 道路横断箇所② L=6m程度

ウ 道路横断箇所③ L=10m程度

(2) 掘削幅 W=600mm程度

(3) 掘削深 H=800mm程度 (既設 As、t=50mm程度を含む。)

(4) 電路材土被り h=600mm以上

(5) 復旧

ア 舗装 再生密粒度As、t=50mm

路盤 (再生クラッシャラン)、t=100mm

ただし、既設未舗装箇所については発生土埋戻し

イ 保護砂 電路材上 100mmまで置き替え

ウ その他 舗装及び保護砂以外は、発生土にて埋め戻すこと。

埋設シートの布設を行うこと。

6 委託期間

契約締結日から令和7年10月31日(金)まで

7 提出書類

(1) 実施工程表 1部

(2) 材料仕様書 1部

(3) 停電作業要領書

(4) 現地試験要領書 1部

(5) 現地試験成績書 1部

(6)作業写真(作業前、作業中及び作業後) 1部

(7) その他局担当者が指示するもの

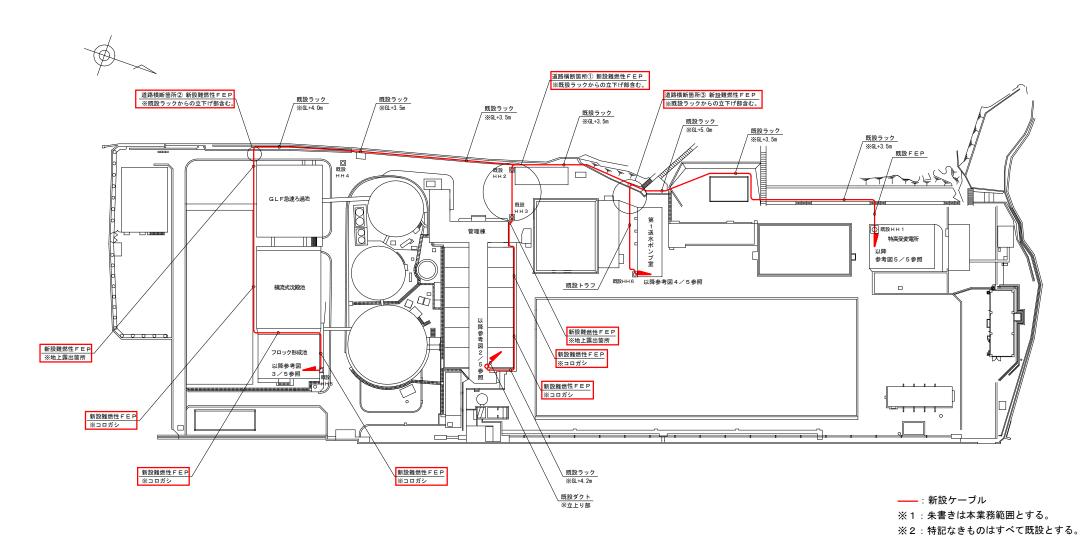
8 注意事項

(1) 着手に当たり、作業日、使用材料、作業方法等について局担当者と事前に協議をすること。

1 部

- (2) 停電作業及び現地試験については、事前に要領書を提出し、局担当者 の確認を受けること。
- (3) 本仕様書記載の数量は参考数量であるため、作業前に必ず確認を行うこと。
- (4)本業務の対象設備は稼働中であり、機器の運転・停止操作及び電源遮断 は、局職員又は局職員が指示する者により行うものとする。
- (5) 既設高圧ケーブルを除く本修繕に伴い発生した廃棄物等は、関係法令に 従い適正に処分すること。
- (6)作業については、原則として、閉庁日を除いた日の午前8時30分から 午後5時までの間に行うこと。
- (7) 作業に当たり、関係法令等を遵守すること。
- (8)作業中、既設構造物その他の工作物を破損し、又は損傷を与えた場合は、 直ちに局担当者に報告し、局担当者の指示により受注者において原形復旧 等すること。
- (9) 作業に際し、安全管理について十分注意すること。
- (10) 本仕様書に定めのない事項又は疑義がある場合は、局担当者及び受注者 協議の上、決定するものとする。

長府浄水場配線平面図 S=フリー



参考図1/5